

5月17日から、いよいよ長期実務実習が始まった。全国の薬局や病院では多くの薬学生が、日々貴重な経験を積んでいることだろう。そんな長期実務実習を目前に控えた4月から5月初旬にかけて、各地の大学で「白衣授与式」が相次いで行われた。呼び名は大学によって異なるものの、式に参列した学生たちはいずれも、実習に向けての決意を新たにしたいようだ。各大学で開催された白衣授与式の様子を紹介する。

全国で最も早く「白衣授与式」を行ったのは昭和大学薬学部。166人の学生が、教授らから白衣を授与された。15人程度のグループに分かれた学生と同数の教授と一緒に登壇し、各教授が一斉に白衣を手渡した。他の大学では、1人ひとり順番に白衣を渡すという方法が多く取られていることから、昭和大学の形式は珍しい。

「ホワイトコートセレモニー」の名前で式を開催したのは、東京理科大学と金城大学。



北海道医療大



東京理科大



昭和大学

## 各地で 白衣授与式

# 決意も新たに“臨床”へ

東京理科大学では、74人の学生1人ひとりに、大島広行学部長が大学のロゴが入った白衣を手渡した。他の大学と大きく異なるのは、学生全員が舞台上がり、「誓いの言葉」を斉唱したこと。さらに降壇時には、1人ずつ出席者を前に、実習に臨む上での決意を宣言するなど、独特な内容になっている。

一方、金城大学は、珍しい礼拝形式で、白衣授与式を行った。授与式は賛美歌の斉唱から始まり、聖書の朗読、祈祷と続き、独特の趣がある。148人の学生全員の名前が読み上げられた後、代表者が壇上で森雅美学部長から白衣を受け取った。代表の学生が自席に戻った後、号令の下、全学生が一斉にあらかじめ各自の席に用意されていた白衣を着用した。退出時に1人ずつ後輩から記念の花を受け取り、式は終了した。

北海道医療大学の場合、事前学習の段階から、学生は実習用の白衣を着用している。そのため授与式では、実習時につける「Student Pharmacist章」と命名された名札を、黒澤隆夫学部長が142人の学生に手渡した。名札には、大学名と氏名に加え、学生が実務実習生である旨が明記されており、顔写真が添付できるようになっている。式典の名称は「Student



福山大



金城学院大  
Pharmacist認証式

福山大学では、学生が所属する研究室ごとに、主宰教員からそれぞれ白衣を受け取った。他大学の場合、白衣を受け取った学生はそのまま自席に戻るといった段取りになっているが、福山大では一度舞台袖から会場の外に退出し、全員が新しい白衣を着用した後、再入場するという形式が取られた。理由は、主宰教員が壇上で1人ずつに白衣を着せていくと、所要時間が大幅にかかってしまうため。会場外で、各自で白衣を着てもらうことで、問題の解決を図ったのだという。

各大学の白衣授与式には、それぞれに個性があって面白い。ただし、目的はいずれも、長期実務実習に向けて学生に気持ちを切り替えてもらうこと。薬学教育が6年制に移行してからは初めてとなる今回の実習では、多くの関係者が学生に様々な期待を抱いている。次世代を担う新たな薬剤師として、学生には実習を通じ多くのことを学んでほしい。



miki pharmacy

ミキ薬局

私たちと一緒に、  
未来を描いてみませんか！



首都圏での店舗展開

東京都：17店舗 神奈川県：5店舗  
埼玉県・千葉県・山梨県・栃木県：各1店舗



人と人とのコミュニケーションを育みたい。  
そしてそれが大きな幹（ミキ）から伸びる枝葉のように、  
未来に向かって広がってほしい。それが私たちの希いです。

株式会社 メディカルファーマシー  
人材開発部 saiyou@miki.ne.jp

本社：〒162-0056 東京都新宿区若松町9-12 KSビル 2F TEL 03-5368-2011  
設立/昭和54年2月 資本金/5,000万円 売上高/114億円 従業員数/250名(薬剤師167名)